

# ふくしま保養キャンプ in みえ 2014

～自然食と自然農 美杉の里山暮らし体験～

## ご支援ありがとうございました!

「ふくしま保養キャンプ in みえ 2014」におきましては、温かいご支援とご協力をいただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、8月3日から始まった「ふくしま保養キャンプ in みえ 2014～自然食と自然農、美杉の里山暮らし体験～」は、8月16日に、無事終了しました。

放射能の影響を受けている福島県やその近隣県の1歳から11歳までの子ども26名を含む15家族・45名をお迎えしました。放射線量の高い地域では、今もなお、外で遊ぶこと、土に触れることを制限されているところもあります。今回の保養キャンプでは、大自然に包まれて、子どもたちは川遊び、泥んこ遊び、森のプランコ、野菜の収穫体験など、みんなで元気いっぱい遊びました。大人たちは、食と体についての学びを深め、夜は共に3.11のことを語り合いました。また、美杉地域では、歓迎会、交流会、太郎生夏祭り、美杉花火大会に招待していただきました。

キャンプ期間中は、160人を超えるボランティアの方々に支えていただき、たくさんの心温まる物資、カンパをいただきました。震災、原発事故から3年以上経ち、関心の薄れていくことが多いなか、皆様の温かい思いに支えられて、キャンプが実現できたことを、本当に感謝いたします。

参加者の方々からは、それぞれに「楽しかった」、「心身ともにリフレッシュできた」、「来年もまた来たい」と言っていただきました。ある参加者の家族からは「子どもの血液検査をしたら『好中球』が基準以下だったために、放射能問題に力を入れている医師の勧めで保養に参加しました。帰宅後再検査して、なんと基準値内の数に戻りました。」という嬉しい報告がありました。

この取り組みは、子どもたちの健康や生きる力につながるのだと改めて感じています。そして、放射能被曝から子どもを守るために、「保養キャンプ」はこれから先、長期に続けていく必要があると感じています。

参加した子どもたちとその家族とのつながり、そして支えてくださった皆様のつながりを大切にしながら、また来年も、よりよいキャンプができるよう、頑張っていきたいと思えます。

今後とも、皆様のご支援、ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、保養キャンプの活動内容につきましては、ホームページのブロックにてお伝えしております。

ホームページ <http://miemisugifukushima.jimdo.com/>



泥だんごづくり



川遊び



交流会での  
流しそうめん



玉ねぎの皮の草木染め体験



野菜収穫



みんなで料理



♪モックで



キャンドルナイトでお別れパーティー

2014年9月6日

ふくしま保養キャンプ in みえ 2014 実行委員会一同